万句の里俳句会　2月句会

白梅の風に薄れてゆく香り　**丸山美代子**
冬桜見頃と云へばさうかとも　**打出　貞**
在りし日の姉を心に梅に佇つ　**隈部　輝子**
咲き初めはいと小さきかな梅の花　**田嶌　房子**
春立つや流れの音も緩みけり　**加藤　妙子**

せせらぎ俳句会　2月例会

百年を生き夢の間を春となり　**村山　数恵**
置き忘れ仕舞ひ忘れて四温かな　**五丁　義昭**
地に低く良きことありと福寿草　**服部　静子**
やわらかな息吹狭庭をひと巡り　**寺本　和子**
黄砂降る蒙古は幼な夢の中　**藤本　邦治**

旭志文芸教室俳句会　2月詠草

畦道の濃き一叢や芹を摘む　**芹川のり子**
森深く杖の音のみ初詣　**水谷　ミネ**
孫育ち揃って祝ふ雑煮かな　**中尾ヨシコ**
初めての社会人よりお年玉　**芹川　蓉子**

肥後狂句桜会　2月例会

やるしかない　ここで見せたい男意気　**高木　房恵**
良か収穫　己の天狗悟らした　**髙倉　新米**
腑に落ちん　同じ河豚食て生きとらす　**辻　弘喜**
さすがに　昨日の今日は言い出せん　**藤野　清子**
腑に落ちん　薄毛も同じ床屋代　**光堀　善教**

肥後狂句水笑会　2月例会

差し押さえ　あんまり見栄ば張らすけん　**平井　江彩**
差し押さえ　嫣でよかなら持って行て　**井手　水光**
試運転　なしか子供がきゃあ出けた　**宮上　美由**
見比べて　とうと買わずに帰らした　**柏原　乗仏**
見比べて　やっぱ良かとばひっ買うた　**御手洗三代**

七城短歌会　2月詠草

超太い花瓶に鮮しき菜の花にディーサービスの生気をもらう　**吉間　充子**
山肌をえぐり野を埋め家並み埋む荒神たけりし阿蘇路を過ぐる　**岩津　涼子**
お詣りす今日立春となりし朝供花の小枝に白梅ひらく　**村上　幾雄**
春はもう来てると囁く庭の梅小枝にことごと蕾ふくらむ　**松岡ミチエ**
枯れ折れし冬の蓮田は哀れなり去年の花どき見る影もなし　**高木　精**

高齢者大学　2月歌会

短歌の友ふた方百歳越えられてなほ健やかに秀歌詠まるる　**岩木タエ子**
波立ちて浮きつ沈みつ水鳥の風に押されて風に漂う　**岩根　博恵**
束の間の残照バスの窓ゆ見て今別れ来し病む夫思ふ　**山田　弘子**
入れたての湯呑み茶碗の温かく夕べしばしをじっと手のなか　**田中　遥子**
庭畑の野菜を貪るひよどりよ汝も生きる身今日は温いぞ　**川口　敦子**

菊池短歌会　3月詠草

立ち上るリハビリ重ねカレンダー希望出でたる日と記しをり　**黒田　衣子**
腕まくりせし若者のいくたりも自転車で行く春が来たのだ　**古賀　勝士**
馴れ易き性も取り柄か梅一枝活けて独りの春灯ともす　**竹野美智代**

春風にさやぐ楛の蔭に咲く沈丁甘く鋭く匂ふ　**中川　愛子**
瞭らかに見ゆる眼となりしばらくの残り世なほも良きことのあれ　**中原ちえ子**

図書だより

問い合わせ先

泗水図書館	☎0968（38）6866
中央公民館図書室	☎0968（25）1672
七城公民館図書室	☎0968（25）1580
旭志公民館図書室	☎0968（37）3111 内線 303

閉館日・閉室日

泗水図書館	月曜日・月末・祝日
中央公民館図書室	火曜日・第1日曜日・祝日
七城公民館図書室	日曜日・祝日
旭志公民館図書室	日曜日・祝日

司書のつぶやき

県立図書館から本をたくさんもらってさらに充実！本年度もどんどんパワーアップ！
ホタル

菊池市図書館ホームページ　http://www.kikuchi-lib.jp/

新着・お薦め図書

泗水図書館

望郷	湊（みなと）かなえ　著
伊集院静の「贈る言葉」	伊集院（いじゅういん）静（しずか）　著
手紙	ミハイル・シーシキン　著
清正を破った男	矢野（やの）隆（たかし）　著
最後の人・詩人高群逸枝	石牟礼道子（いしむれみちこ）　著
清川妙の手紙ものがたり	清川（きよかわ）妙（たえ）　著
ぼくは、いつでもぼくだった。	いっこく堂（どう）　著
おかあさんだもの	松成真理子（まつなりまりこ）　作

中央公民館図書室

面白くて眠れなくなる人体	坂井建雄（さかいたつお）　著
この君なくば	葉室麟（はむろりん）　著
天皇の代理人（エージェント）	赤城毅（あかぎつよし）　著
だれかさんのかばん	森山京（もりやまみやこ）　作
どんどんはえるじぶんの歯	丸森英史（まるもりひでふみ）　著
プリンちゃんとおかあさん	なかがわちひろ　文

七城公民館図書室

陽子の一日	南木佳士（なぎけいし）　著
にっぽん全国百年食堂	椎名誠（しいなまこと）　著
はだしのゲンわたしの遺書	中沢啓治（なかざわけいじ）　著
まんげつのこどもたち	軽部武宏（かるべたけひろ）　著

旭志公民館図書室

どこいったん	ジョン・クラッセン　著
おうさまのおひっこし	牡丹靖佳（ぼたんやすよし）　著
新種発見！こびと大研究	なばたとしたか　著
海賊と呼ばれた男　上・下	百田尚樹（ひゃくたなおき）　著

「こんとあき」

わたしが、おすすめしたい本は、林明子さんの「こんとあき」という本です。主人公のあきが、赤ちゃんのころからいっしょに過ごしている、ぬいぐるみの「こん」の手を直してもらいに、おばあちゃんの家まで、2人で行くお話です。

とちゅうで、こんの体が列車のドアにはさまったり、砂にうもれたりしてボロボロになります。でも、こんは、「だいじょうぶ」と言いながらあきについていきます。おばあちゃんの家について、やっとボロボロになったからだをなおしてもらうことができます。

この話を読んで、あきはこんを直そうといっしょうけんめいで、こんは、あきに心配させないためにいっしょうけんめいです。両方とも相手のことを思い合っているところが心に残ります。

みなさんも、ぜひ読んでみてください。

林　明子（はやしあきこ）　著

戸崎小学校5年
濱崎梨奈子（はまさきりなこ）さん

耳より情報

図書館Q&A！

Q　市外に住んでいても利用カードは作れますか？

A　菊池市内に通勤・通学、または合志市・菊陽町・大津町に住んでいる人も利用カードを作れます。

Q　図書館が休館のときに本の返却はできますか？

A　本を借りた図書館（室）のブックポストに返却できます（DVDやCDは不可）。※中央公民館が休館のときは、中央公民館図書室への返却はできません。

住所や氏名が変わったときは手続きをお願いします

住所や氏名が変わったときは手続きが必要です。各図書館（室）に現在お持ちの図書館利用カードと、新しい住所や氏名が確認できるものをお持ちください。

電話番号が変わったときも届け出が必要ですので、窓口へお知らせください。市外に転出の場合で、市内に通勤・通学していない人は、カードは返却していただくことになります。ご協力をよろしくお願いします。